

JAL会長 × 福智町長スペシャル対談

# 福智のまちづくりを JALがバックアップ

おおにしまさる ● 昭和30年生まれ。  
東京大学卒。昭和53年、日本航空  
(JAL) 入社。成田整備工場点検  
整備部配属。以後、主に整備  
畑を歩む。平成22年から  
執行役員。平成23年、  
上場廃止時の窮地に  
社長に就任し、手  
腕を発揮する。  
平成24年、  
会長に  
就任。

Masaru Onishi

日本航空会長

## 大西 賢

対談

Special Interview

## 浦田 弘二

福智町長

Kohji Urata



↑ 分刻みのスケジュールの合間を縫って1月28日に来庁した大西会長。福智ブランド「ふくち☆リッチジェラート」と町が誇る上野焼の器でお茶をたしなんでいただき、どちらも好評価をいただきました。

観光誘客や地域PRに積極的な自治体と連携し、観光需要の創出や地域活性化など、まちおこし活動の支援も推進しているJALグループ。その理念と一致した福智町はJALの後押しを受け、より力強いまちづくりを展開していきます。



↑ 上場廃止から約2年8か月という超ハイスピードで回復したJALグループ。その手腕を生かした取り組みは、航空産業活性化だけでなく、地域にも目が向けられています。



うらた  
こうじ ●  
昭和22年生  
まれ。早稲田大  
学卒業。衆議院議  
員公設秘書、田川郡  
町村会総務課長を歴任。  
昭和61年から旧赤池町教育  
委員会教育長を約18年務める。  
平成17年、旧赤池町長就任。平成  
18年、初代福智町長就任。現在2期目。

た。おかげさまで町の魅力を幅広く発信することができました。

### 踏み出した大きな一歩

大西 今ご紹介いただきました私どもの発信媒体で、福智町を紹介しましたが、周囲からの反響はどうでしたか。

浦田 「福智町にそんな場所があるとは全然知らなかった。ぜひ訪れてみたい」と電話が掛かってくるなど、大きな反響を呼びました。それとともに課題も見つかりました。自分たちが思っている以上に「福智町」が知られていないことです。残念ながら我が町が誇る「上野焼」ですら町外にはあまり知られていません。

大西 わたしも最初は「うえのやき」と読み、その存在を知りませんでした。PR不足を痛感しました。国指定の伝統的工芸品で、400年以上の歴史を持つ上野焼。知っていて当然というような先入観があり、この素晴らしい魅力を生かしきれないのが実情です。

大西 そういうことであれば、いい意味で我が社を利用してください。福智町の観光産業が活発になるよう、さまざまな面で協力させていただきます。例えば、当社と福

対談

Special Interview

浦田 数々のご厚意に感謝します。

大西 また、町長は観光だけでなく、教育にも大変力を注いでいると聞いています。少人数学級や沖縄の子どもたちとの交流事業など、感受性の高い子どもたちにとって、とても刺激になる素晴らしい取り組みだと思います。この教育の場面においても我々が力を貸すことができるのではないかと考えています。

### まちづくりへの後押し

浦田 現在、本町は独自性と魅力ある食材や料理、ブランド農産物の開発などを積極的に取り組んでいます。そこで生まれたのが「ふくち☆リッチジェラート」と「方城すいとん」です。食を通して、まちづくりの相乗効果へとつながるような展開を模索しています。そんな中、御社の武知支店長から「博多ミラベル21」という福岡有数のシェフたちが組織したNPO法人を紹介していただきました。海外の食材をテーマにした催しや東日



↑ 別れ際、今後の協力を誓い合って握手を交わす大西会長と浦田町長。

大西 私どもに協力できることがあれば、遠慮なくご相談ください。

浦田 御社のお力添えをもって、町の取り組みが最大の相乗効果を生むように努力していきます。本日は本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。

浦田 昨年10月には御社による情報誌「AVION(アヴィオン)」で本町の記事を掲載していただき、さらに11月には御社がスポンサーを務めるラジオ放送にわたしをお招きしていただき、4回にわたる放送で本町をPRさせていただきました。

大西 JALグループでは現在、日本各地の魅力を紹介して、地域活性化につながる取り組みを進めています。今回、その取り組みの一つとして福智町とのタイアップを進めながら、福智町の魅力を発信していきたいと思っています。

浦田 日本の航空産業を牽引する日本航空(JAL)。そのトップとして世界をまたいで活躍する大西会長が直々にこの町に足を運んでいただき、光栄に思います。